

IAUD Newsletter vol.15 第9号(2022年12月号)目次

1. IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑧..... 1
2. UD 検定オンライン第17回中級開催のご案内..... 4
3. IAUD 2022年12月の予定..... 5



革新的な UD 活動を国際的に表彰

IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑧

IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介の最後は、2021 年度に新設された学生のプロジェクトを対象とした特別カテゴリー「学生デザインチャレンジ」で優秀賞を受賞したバンコク大学建築学部(タイ)の Imprisonment without Incarceration(収監せずに更生させるプロジェクト)です。

オンニ・エイクハウグ審査委員長(EIDD デザインフォーオール・ヨーロッパ理事)は「Imprisonment without Incarceration」について、「建築学部の学生による社会的正義に取り組む素晴らしいプロジェクト。大学という場所で開発された社会復帰プログラムは、タイの受刑者の状況にとって非常に重要」と評価しています。



エイクハウグ審査委員長

今号の IAUD Newsletter では、「Imprisonment without Incarceration」の取り組みを、同大学建築学部の Rittirong Chutapruttikorn 教授に紹介していただきます。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞結果は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 審査講評は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 表彰式開催報告及び IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介①は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介②は[こちら](#)をご覧ください。

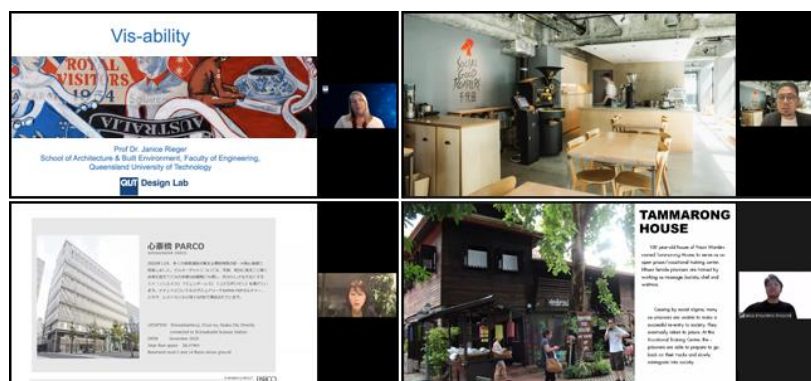
※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介③は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介④は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑤は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑥は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑦は[こちら](#)をご覧ください。



オンラインで開催された「IAUD 国際デザイン賞 2021 プレゼンテーション/表彰式」の様子

受刑者の早期更生と社会復帰を促すために 学生デザインチャレンジ優秀賞： Imprisonment without Incarceration バンコク大学建築学部(タイ)



バンコクにある職業訓練センター「タマロンハウス」

受刑者が働きながら更生できる

タイの首都バンコクにある「タマロンハウス」は、女性受刑者が働きながら更生訓練を受けられる職業訓練センターです。一般的な刑務所ではなく、ここで開放的な職業訓練を受けながら出所に向けての準備が行われます。

「タマロンハウス」の 1 階はコーヒーショップ、マッサージとスパルームになっています。15 人の女性受刑者が、マッサージ師、バリスタやシェフ、ウェイトレスとして職業訓練を受けながら仕事をしています。

2 階は展示場になっており、「暗闇から光へ」をテーマに、女性受刑者の半生として、罪を犯した理由や背景、刑務所での生活、さらには裁縫や調理など職業訓練の内容や成果物を展示しています。

また、受刑者がデザイン・作成した服やバックなどのファッション製品を、「NAREE」ブランドとして販売もしています。



テラス席がにぎわうコーヒーショップ



受刑者がデザイン・作成した「NAREE」ブランド

ユーザー中心のインクルーシヴデザイン

「タマロンハウス」は、開放的な刑務所及び職業訓練センターとしての役割を果たすために、バンコク大学建築学部が築 100 年の刑務所長の邸宅を改装したものです。

インクルーシヴデザインを達成するにあたり、プロセスに重点を置き、ユーザーの関与に焦点を当てています。

ユーザーつまり女性受刑者への調査や聞き取りを通じて理解した多くの女性受刑者が共有する背景は、学生たちの視点を大きく変えました。そして、受刑者が再び犯罪に手を染めることがないように願って、このような「タマロンハウス」をデザインしました。

訪問者は、ここで提供される活動を通じて、受刑者のことが理解できるようになっています。

このように、「タマロンハウス」は受刑者には社会へ早期復帰できる機会を提供し、一般の人々には収監しないで受刑者を更生させる開放刑務所※の概念を理解する機会を提供しているのです。

※逃走防止のための塀や鉄格子を設けず、受刑者の自律を信頼して、社会生活と近似した開放的な環境のもとで更生の促進をねらった行刑処遇の方法。



バンコク大学建築学部学生がデザインした「タマロンハウス」模型



「タマロンハウス」2 階には女性受刑者の半生や刑務所での生活を展示

早期更生と社会復帰を願って

社会的な不名誉のために、多くの元受刑者は社会復帰を成功させることができません。そして、彼らは最終的には刑務所に戻ってしまいます。

「タマロンハウス」では、受刑者は訓練を受けながら収入を得られることができます。その収入で、彼らは生活必需品を買えるようになり、釈放後のための資金も貯めることができるのです。

さらに、訓練されたスキルは出所後の就職や安定した収入にもつながります。

このように、受刑者は自分の軌道に戻り、ゆっくりと社会に復帰する準備ができます。そして、犯罪ネットワークや犯罪がおきやすい環境との接触を防ぐことができるのです。



「タマロンハウス」1 階のマッサージルーム

レストランも開業へ

「タマロンハウス」では、受刑者の半生を展示しているだけでなく、受刑者自らが自分の人生について訪問者に直接話すこともできます。

このような一般の人々との交流やつながりは、双方の理解や共感、信頼を育むことができ、受刑者の社会復帰を成功させる鍵となります。

「タマロンハウス」が、再犯率低下に寄与し、早期更生と社会復帰につながることを願っています。

また、「タマロンハウス」は現在、レストランやキッチン、スタッフ用の部屋からなる新館を建設しており、近日中にはレストランの営業を開始できる予定です。



建設中のレストラン

UD 検 定 在宅で好きな時に UD 資格習得 UD 検定オンライン第 17 回中級開催のご案内

IAUD は「第 17 回 UD 検定・中級」をオンラインで開催します。

「UD 検定・中級」は、力試し問題と検定試験(70 分・129 問)を受けていただきます。試験問題は、公式テキストブック「知る、わかる、ユニヴァーサルデザイン」に準拠して出題されます。受験される方は事前に公式テキストブックをご購入し、ご自身で学習された後に試験をお受けください。

合否は検定試験終了後すぐに判定され、合格者には認定証を発行します。

「第 17 回 UD 検定・中級」の申し込み受付は 12 月 21 日(水)までです。この機会に是非、ご利用ください。



中級受験に必須の
公式テキストブック

※「第 17 回 UD 検定・中級」詳細・申し込みは[こちら](#)をご覧ください。

※「オンライン第 1 回 UD 検定・中級」開催報告の Newsletter は[こちら](#)をご覧ください。



IAUD 2022 年 12 月の予定

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6 15:00～ CM 字幕 PJ 字幕連載取材 @JAAA 会議室	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21 第 17 回 UD 検定 中級申込締切	22 14:50～ 衣の UDPJ オンライン会合	23	24	25
26	27	28	29 事務局 年末年始休暇	30 事務局 年末年始休暇	31	

※IAUD 事務局は、2022 年 12 月 29 日(木)から 2023 年 1 月 3 日(火)まで年末年始休業いたします。2023 年 1 月 4 日(水)より、通常通り営業いたします。

次号は 2023 年 1 月上旬発行予定
特集:古瀬理事長新年のご挨拶ほか

一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会
事務局 e-mail:info@iaud.net